

紳士服のコナカ全 254 店舗に LED スポット照明一斉導入 本社オフィスフロアのベース照明に蛍光灯型 LED 照明導入 CO₂総排出量を約7.5%削減

株式会社コナカ(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:湖中謙介、東証一部:7494)は消費エネルギー(原油換算)の96%を電力でまかなっている紳士服のコナカ店舗において、営業時間内常時点灯しているスポット照明に着目し、店舗照明設備におけるエコショップ化と、地球環境保全への取り組みの一環として、平成22年11月22日紳士服のコナカ全店舗(254店舗)にLEDスポット照明を一斉に導入いたします。また、10月上旬から11月下旬にかけて、本社オフィスフロアのベース照明を全て蛍光灯型LED照明に順次切替えてまいります。これによりより一層のローコスト化をはかるとともに、CO₂排出量を年間約2,000t、当社の年間総排出量を7.5%削減することができます。

■LEDスポット照明の紳士服のコナカ全店舗への導入

平成22年11月22日、紳士服のコナカ全店舗(254店舗)に、計約2万3,500台のLEDスポットライトを一斉に導入いたします。

LEDスポットライトは同性能ハロゲンランプに対しCO₂を85%削減いたします。



LEDスポットライト(三菱電機照明株式会社製)

■LEDベース照明の本社ビルへの導入

10月上旬から11月下旬にかけて、本社オフィスフロアのベース照明を、蛍光灯型LED照明(のべ約1,700本)に順次切替えてまいります。

LEDベース照明は通常蛍光灯40W×2灯用に対し、CO₂を48%削減いたします。



蛍光灯型LED照明(ミンテイジ株式会社製)

■CO₂排出量の削減効果は耐用年数の10年間で20,000t相当

LED照明は、現行のタイプと比較して消費電力が50%以下に抑えられるほか、照明部分から熱を発しないため、室内の温度上昇を防ぎ、室内温度の調整に関わる電力消費量の削減効果も期待できます。また、LED照明は耐久時間が長く、今回導入する照明は約10年間の使用に耐えられると想定しています。

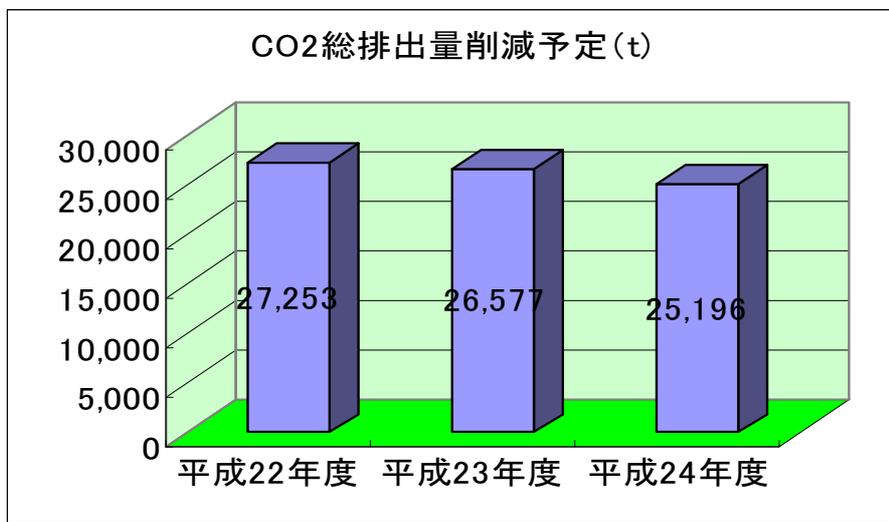
LED照明の導入による紳士服のコナカ店舗および本社ビルでのCO₂削減量は年間約2,000t、耐用年数の10年間で約20,000t相当の削減効果となります。これは株式会社コナカのCO₂総排出量の7.5%に相当いたします。

■環境省が推奨する『地球温暖化対策加速化支援無利子融資（利子補給）制度』を活用

今回の設備投資資金につきましては、環境省の「地球温暖化対策加速化支援無利子融資（利子補給）制度」を活用した三井住友銀行からの融資により調達いたします。

本制度は、企業が一定期間内にCO₂排出総量の削減を誓約・達成することを条件として、融資利率の利子補給を受けることができるもので、当社は3年以内に6%以上のCO₂排出総量の削減目標を誓約しております。

■LED照明導入による効果（消費電力量およびCO₂総排出量の推移）



コナカでは、環境に配慮した衣料品の商品開発、衣料品の回収およびリサイクル活動とともに、店舗設備におけるエコショップ化を推進し、地球環境保全に貢献してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社コナカ 総務部 土屋・伊藤

横浜市戸塚区品濃町 517-2 電話 045-825-7700/FAX 045-825-5686